



TRAM SYSTEM

NEWS LETTER

Ver. 2015. 05

今月のコンテンツ

光コラボ 始動

NTT光 + ترامシステム

||



トラム光

2015年 5月 25日
先行申込受付開始！



2015年2月にご紹介致しました、光コラボ。
ようやくトラムでも取り扱えるようになりました。
その名も「トラム光」！！これはトラムが光回線を引くわけではありません。
物理的な回線や管理は今まで通りNTTが引き込みますので
今までのNTT光となんら変わりません。
では「トラム光」になることで、何がどう変わるのか！
ご紹介していきたいと思えます。

◎ 光コラボのおさらい

まずは、NEWS LETTER 2015.02でご紹介致しましたが、
そもそも光コラボとは何ぞというところからご説明いたします。

「光コラボレーションモデル」



従来

NTT東西が、直接、
光アクセスサービスを
エンドユーザに提供

B2C
B2B

「光コラボレーションモデル」

多様なプレイヤーが、
NTT東西から光アクセスの
「サービス卸」を受け、
自社の強みと組み合わせ、
自社サービスとして
エンドユーザに提供

B2B2C
B2B2B

「医療」・「保険」・「不動産」から
「外食産業」や果ては「娯楽産業」まで
幅広く参入の動きが見られております。

すでにDocomo光やOCN光などは
サービス開始されてますので目にした
ことや、営業を受けたことがあるので
はないでしょうか。

面白いところでは、調剤薬局向けに
特化した光サービスを提供している
ものもあるようです。

自社の強みとユーザーのニーズの
合致が決め手になると言えそうです。

◎ トラム光 + プロバイダー

自社ブランドのプロバイダーを同時リリースです！
商品名：Tram net（仮）

トラム光とコラボすることで従来の契約よりも割安でご提供
できることが最大のメリットです。

プロバイダー品質はNTTグループをバックボーンとしており
ますので高速通信を安定してご提供することが可能です。

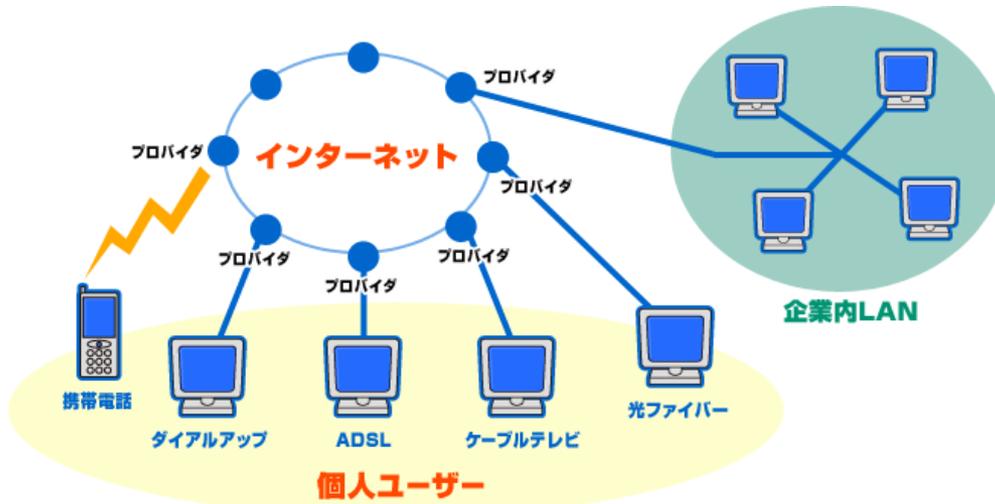
Tram net を使用することでメールアドレスも付いてきます。

〇〇〇@tramsystem.ne.jp

@マークより前はお自由にお選びいただけます。



ついにトラムもプロバイダー事業に参入です！！



プロバイダーって何？

インターネット網に接続するための入り口の
カギです。

このカギがないとインターネットに接続出来な
いわけですね。

ネット契約と一体型になってるサービスもあり
ますが、請求がネット回線と一緒に
なっているだけで、プロバイダーは必ず存在するわけ
です。

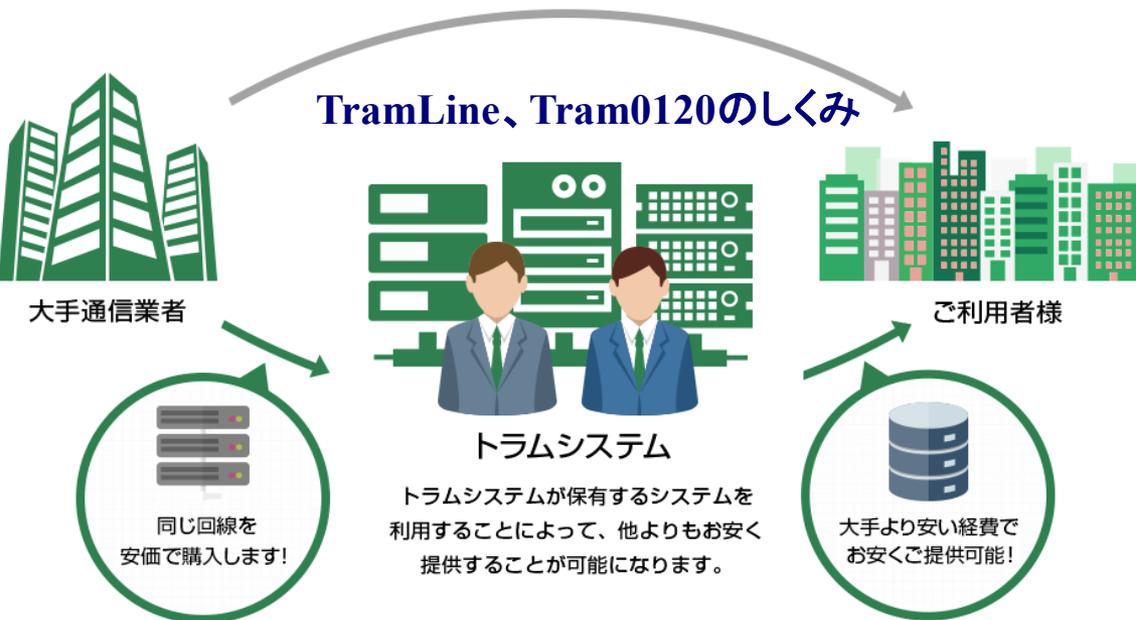
◎ ترام光 + 光電話

現在お使いの電話回線も用途、品質、番号をそのままに
トラムシステムからご提供が可能になります。

商品名：Tram光電話（仮）

物理的な回線等は全てNTT回線をそのまま使用すること
になりますので、NTT光電話に出来て Tram光電話で出来な
い事はありませんということになります。1点確実に違うこと
と言えば、電話料金が安くなるということだけです。

広告費や人件費などの影響で自然と電話代は割高な設定に



また、電話通信量の多い方向けに、
利用者様の運用スタイルに合わせて
課金フレームが選べる光電話サービスも
トラム光に乗せることが可能になります。

商品名：TramLine

商品名：Tram0120

通常電話料金といえば、3分8円が一般
的です。これは通話時間が1分でも5秒で
も、等しく8円かかるということです。
コールセンターのように、90秒以内に電
話が切れることが多い企業様へは90秒
4.5円にすることが出来るわけです。

1ヶ月に1分以内の電話を5,000回かけ
たとすると・・・

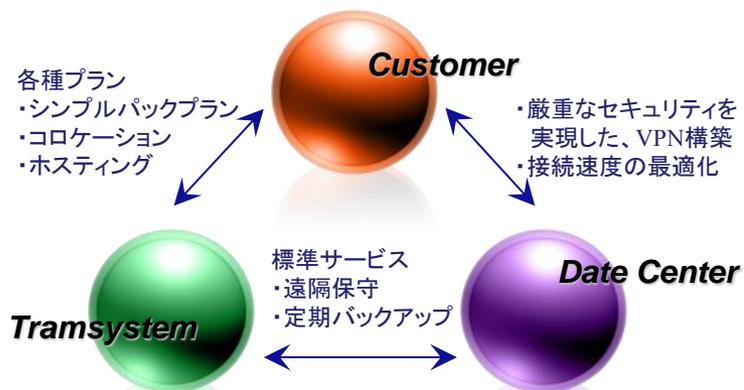
$8円 \times 5,000回 = ¥40,000$

$4.5円 \times 5,000回 = ¥22,500$

なんと通信費が半額程度に抑えることが
可能に！！

◎ トラム光 + クラウド

中堅・中小・SOHO企業に特化した オールインワンサービス



社内のファイルデータやメール、WEBサイトデータを
トラムデータセンターに置き、トラム光で社内と結ぶことで
セキュリティ、利便性の強化と管理費の削減が狙いです。

このような方におすすめです

◎ モバイルデバイスを複数台持っている



◎ メモリ、ドライブ、記憶媒体を複数利用している



【全てのデータをデータセンターにて統合】

『あのデータどこだっけ?』のような心配はもうありません。
営業や商品説明も、iPad や ノートPC から直接社内データを閲覧出来るので業務効率が格段にUP!
セキュリティ面を考慮し、部分データのみお客様に見せることも可能です。

IP-PBXとの親和性も◎

電話機の主装置をクラウドにあげることで
複数拠点の電話回線、電話帳登録や外線の
鳴り分けなど、一元管理が可能になります。
また、拠点間通話を全て内線化することにより、
A拠点に掛かってきた電話をB拠点へ
そのまま転送出来るようになります。
更に、スマホも社内の電話機と同じように
扱えるスマホ内線化も構築可能になります。

◎ ترام光 + 保守

ここまで色々ご紹介させて頂きましたが、 ترامが肝に銘じていなければならないことは、 ترامシステムは「通信屋さん」ということです。

「通信屋さん」がお客様に求められることは何でしょうか。

電話機を販売してくれる？ PCを設置してくれる？

もちろんそれもあるとは思いますが、一番は「お客様が困っているときに何が出来るか」に尽きると思います。

「電話が使えなくなった」「ネットが見れない」「メールが受信だけ出来ない」などなど、通信の不具合発生でまともに業務が遂行できなくなる企業様も多く、復旧作業はスピード感と高いクオリティを求められます。



↑ ترامの紹介写真で、皆写りたがらないので毎回使いまわしにされてる山口課長(笑)
ホントいつもすみません…。

そこで、 ترام光に ترامシステムの技術力を付与すると…

ترام光の保守オプションを利用することで、リモートによる障害サポートがPC、電話、ネットワーク全てに対応出来るようになるんです。

更に、 ترامで納品させて頂いた機器は、簡易メンテナンスを無料で実施させて頂いてます。(今年からですが…)

もうすでに回ってきた企業さんもおられるかと思いますが、「お困りごと」、「相談ごと」、「気になること」通信以外のことでもなんでも結構です。お気軽にお申し付けください。

全力で対応させて頂きます！

「ウチはよ来て！」という方は、どうぞ遠慮なく弊社までご連絡ください。



お問い合わせはコチラ

0120-266-642



トラムシステム株式会社

〒465-0063

愛知県名古屋市名東区新宿2丁目55番地

TEL:052-701-2634

FAX:052-701-2637

Mail : info@tramsystem.jp